

湯ニ米ノ心ハート
まつのやま

今年は町制施行 40 周年

広報 まつのやま

発行日/平成 10 年 6 月 15 日 編集・発行/松之山町役場総務課

〒942-1406 新潟県東頸城郡松之山町大字松之山 1212-2 TEL.02559-6-3131 FAX.02559-6-3515



今月号の主な内容

地域懇談会	2～3
お弁当配達サービス・美人林コンサート	4～5
みんなの広場・松之山温泉まつり	6～9
まちの話題	10～11
湯鳥だより・お知らせ	12～15

6 1998
No.268

地域懇談会

四月二十七日より町内九カ所において町長と住民との地域懇談会が行われました。掲載した質問と答えは、大きな問題だけ選ばせていただきました。その他にもいろいろなお問題はなし合われていました。

Q 特別養護老人ホームと老人保健施設の違いは

A 特別養護老人ホームは、常に介護が必要な人で、自宅で介護が困難なとき、高齢者が終生生活できる施設です。

老人保健施設は、介護及び機能訓練、医療行為を行う施設で、家庭復帰を目的としているので三〜六ヶ月を入所の目安としています。

Q 入所は何かから可能か

A 特別養護老人ホームでは六十五歳から、老人保健施設では六十歳から入所できます

Q 老人保健施設に従事する職員の資格はどのようなものが必要か。

A 医師、看護婦、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、調理士、介護福祉士などです。資格のな

い人も大勢採用します。

Q 高齢者が、ゲートボールやお茶のみで日暮らしするのではなく、何か生産活動に結びつく対策を考えているか、またすでに実施しているか。

A シルバー人材センターに登録してほしい。

Q 老人世帯が多くなり、町道の維持が困難になりつつある。対策を考えていただきたい。

A 除草剤の散布など集落の負担軽減に努めているが、保安要員制度の拡充や、業者に作業委託しなければならぬような状況になることが予想されるので、対策を検討したい。町独自では容易でないので県や国に対策を要望したい。

Q 老人世帯の屋根雪除雪対策を

考えているか。冬期間だけ離町の世帯も補助の対象としてほしい。

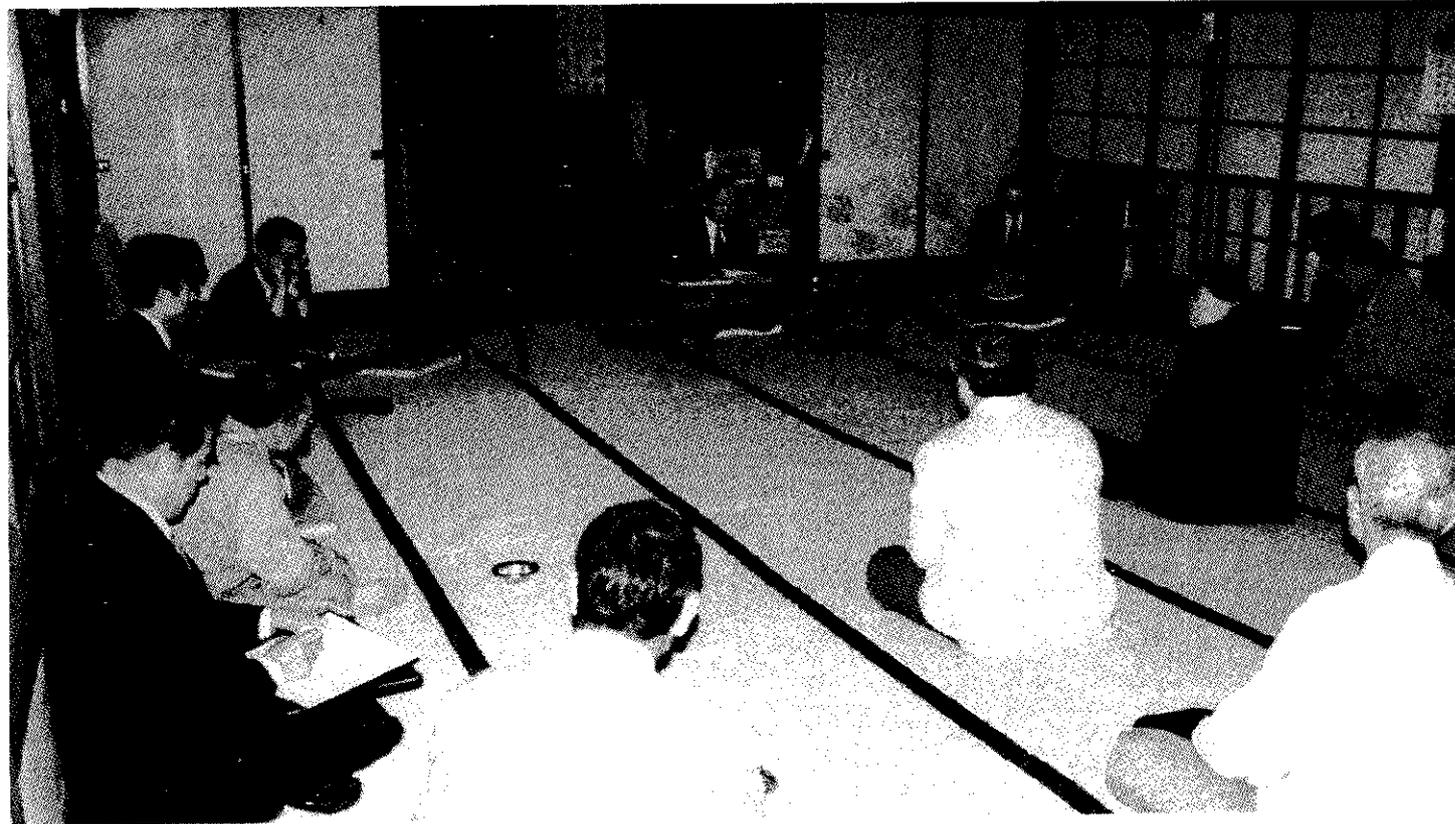
A 道路除雪が進み、残された雪対策は屋根雪処理問題であるが、屋根の除雪をやってくれる人がいない場合は、ボランティアや建設業者に依頼するなど対策を講じなければならない。補助対象には考えていない。

Q 小谷集会所を早く建設していただきたい。用地は確保しているか。

A 有利な補助事業がないか検討しているが、何年度に建設するとは言えない。

Q 黒倉集会所を早く建設してほしい。

A 今のところ旧黒倉分校で我慢してほしい。建設が必要ないと思っているわけではない。





Q湯山の保育所予定地はどうか。保育所の建設計画はA松之山保育所は老朽化しており、狭いので改築が必要であることは十分承知しているが、財政事情もあり今すぐ建設というわけにはいかない。平成十三年に新築を計画しています。建設場所については湯山の予定地に決めている。保護者や地域の意向を尊重して決定したい。

Q美人林駐車場に飲用水施設が必要ではないか。
Aトイレの水も水道水を使っているが、休憩施設の付近に設置するよう取り組みます。

Q美人林までの案内標識はもつと必要ではないか。
A観光協会を中心に看板検討委員会を設け、町内外の標識要設置箇所を調べ改善してゆきます。

Q安塚高等学校松之山分校前の高館トンネル残土利用宅地造成計画はどのように進んでいるか。
A用地交渉については、地主に再度確認し測量にはいる。

用地取得については、東頸土地開発公社にて行う。

Q松之山の育苗センターは、農協合併、施設整備に伴い平成十二年に閉鎖されると聞いているがどのようになるのか。
A平成十二年松代町室野に新施設ができる。松之山町の跡地利用は未定である。

Q 印鑑証明の交付を受けたが、「印影が不鮮明」の指摘を受けたが、的確な登録をお願いしたい。
Aそのようなことのないよう十分注意したい。

Qマンガの城の構想は、その後どうなっているか。
A廃校舎利用には良い構想であり、交流人口の増大を考えると推進したいが、財源の見通しがないと取り組めない。結論を出すには今少し時間がほしい。

(里創プランとの関連がある)

Q棚田地域等緊急保全対策事業の採択面積要件と補助率はどうか。
A面積要件はありませんが、地区指定をしなければならぬ。

補助率は、国五十五％・県二十五％・町十％である。

Q減反はどうしてもしなければならぬのですか。
A強制はしない。

米価の値下がりに対する手段なので、ご理解ください。

Qスキー場の拡充の予定はあるか。
Aリフトの張り替えなど更新の時期となっているが、年次計画を立て施設の充実を図る必要があると考えている。

Q雪不足に対する大蔵寺高原の冬期利用の計画は
Aリフトの設置は外部資本を導入しなければ無理であると思うが、クロスカントリーコースの設置は前向きに検討したい。

Q山村留学生は今年度四名しかいなかった。今後どのように取り組んでいくか。
A少子化時代を迎え、今後大勢から山村留学に来ていた、たくさんは難しいのではないかと思うが、育てる会より一人でも多く松之山町へ向けていただくよう要請したい。

お届けするのは

まごころです

お弁当配達サービス

ご希望の方は
町社会福祉協議会まで



の方と、配達ボランティアの方
に支えられています。

お弁当は全部で五十八個作ら
れていました。今回のメニュー
はご飯、鯖の水煮、サラダ、煮
物、ワラビの塩吹き昆布和えで
した。

配膳ボランティアの方は、午
前十時におふくろ館へ集合しま
す。車の都合のつかない方は、
町社会福祉協議会の方で送迎し
ます。

約一時間の作業の中で、容器
を机に並べ、おふくろ館で作ら
れた総菜を盛りつけし、袋に一
個一個入れられています。

こうして作られたお弁当は、
一個三百円で各家庭まで配達ボ
ランティアの皆さんによって届
けられます。

サービスを受ける方には、も
ちろん喜ばれています。ボラ
ンティアの方も楽しんでやって
いるとのことでした。

このサービスの対象者は、六
十五歳以上の老人世帯が、その
他、特に必要としている方に
かぎられます。

このボランティアは、配膳四
人六グループ、配達九人四グ
ループで構成されていますが、
今以上に月四回の弁当配達にな

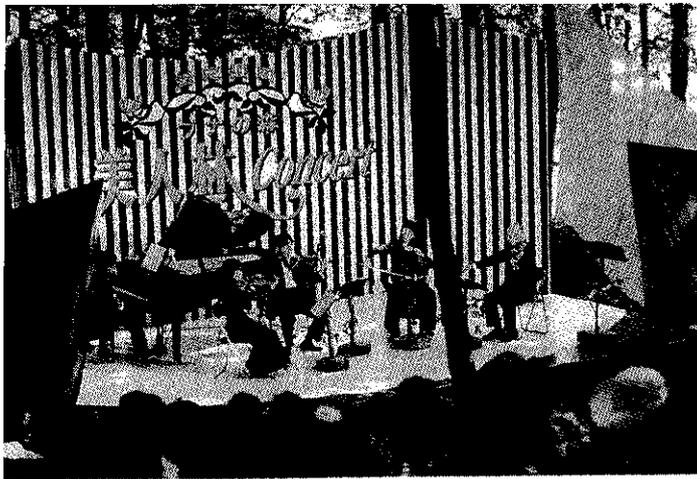
ると、人数が足りません。皆さん
からの参加をお待ちしています。

サービスを受ける方は、

◆ちよつと留守にするときには、
フタ付きの箱を玄関においてく
ださい。

◆長い間留守にするときには、町
社会福祉協議会へご連絡くださ
い。 ☎六―三七〇五





ブナの森 美人林コンサート

森林浴と音楽浴に
浸るひととき

五月三十一日(日)、松口の美人林で「ブナの森美人林コンサート」が開催され、約千人の観客は森林浴と音楽浴を楽しみました。

コンサート当日は朝から天候に恵まれましたが、前日の準備では雨が夜遅くまで降り続き、スタッフ一同空を見上げては息をもらっていました。

弦楽器にとつて湿気は大敵のため、屋外でのコンサートは晴天が絶対条件になります。

また観客が座る地面にしても水はけが良くなければ服などが濡れてしまいます。

約半日間でこれらの難しい条件をクリアできた美人林のすばらしさと、晴天を信じて疑わなかった観客やスタッフの折りが通じたのかもしれない。

午前十一時ごろから観客が来はじめ、午後一時の開場時には約五百人もの行列ができました。

コンサートは二部構成で、第一部はNHK交響楽団メンバーらによるハンガリー田園幻想曲などの弦楽器演奏、第二部は歌唱力豊かなオペラ歌手も参加して愛の讃歌などを歌いました。

オープニングや休憩後の再会を告げる妖精役は、松之山小学



校六年の本山美由美さんと五年の村山明日美さんが務め、観客から「かわいい」と声をかけられていました。

今回も観客といっしょに歌うコーナーがあり、故郷や青い山脈を全員で合唱しました。

美人林という天然の音楽ホールは、最新技術で作られたホールにも負けない残響効果があり、さわやかに流れる風と音楽の調子が優雅な雰囲気を作り出していました。

美人林コンサートは町のイメージアップに貢献するとともに、ブナという地域資源を有効に活用した例として注目を集めています。

シリーズ 広域広報 ③

東頸城

ふるさと見て歩記

一日で遊びきれない
安塚の夏休み

～ 夏 安塚物語 ～

▽お問い合わせ
安塚町観光協会 ☎二二四三〇
安塚役場雪のまち総合課
☎二二〇〇三

キユーピットバレイもますます元気。大好評のパーベキユーやバラグライダー、バースリーゴルフ、テニスにサマースキーと緑の山をステージにアウトドア体験ができます。

「ぐるり蔵出し小さな旅」と題した、この企画も二年目。夏休み期間中は、安塚町を大きいイベント開場の一つと考え、盛りだくさんの内容で皆さんをお待ちしています。

「食べる」「見る」「遊ぶ」「体験」をテーマに周遊コースを設定しました。また、町内各地の施設や会場が美術館や芸術館に変身、様々な文化的な企画展も開催します。

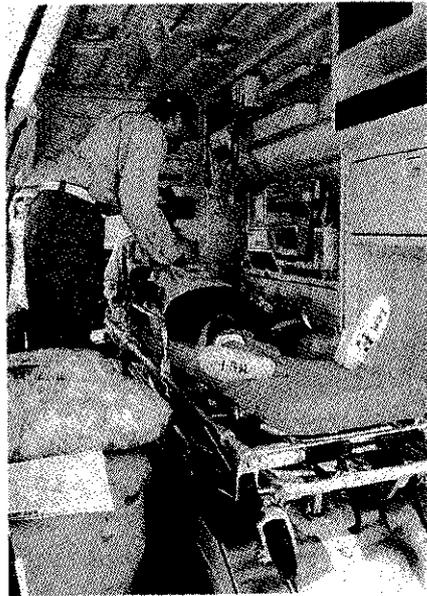
小さい安塚町ですが、大きなふれあいを訪れた皆さんと分かち合えるような手作りの内容です。





みんなの 広場

皆さんからの情報をお待ちしています。
総務課行政係
☎6-3131 (25)



高規格救急車運用開始
十日町地域消防本部では、救急者の救命率向上を目的として今年三月に「高規格救急車」を配備し、救急隊員の訓練を重ねてきました。
訓練が完了し六月一日より運用を開始しました。
高規格救急車とは、救急隊の行う高度の救急処置に対応した

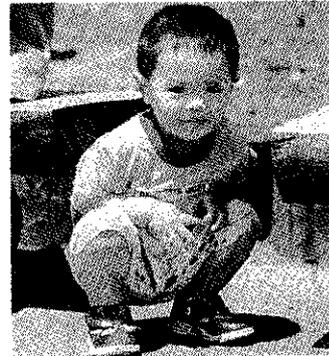
広さの車内容積と救急機材、また医療機関との情報通信装置を備えた救急車のことです。
この高規格救急車は、一一九受報時に傷病の程度により出動を決定し、従来の救急車と併せて活用し、より救命率を高めま



町鳥アカショウビン

野鳥の恋する季節
五く六月は野鳥も恋する季節です。きれいな声で鳴くのはほとんどがオス。野鳥の声を聞いて自然に浸ってみると松之山町では当たり前前自然が、とても貴重なことがわかります。
オオヨシキリのにぎやかな鳴き声、歌がうまいクロツグミ、歌よし姿よしのオオルリ、名調子のウグイス……
朝日を浴びた林の中、ナルコ

わが家の人気者 ㊸



りゅうせい
隆成くん登場 (2歳)
竹内恵次・民子さん2男
〈豊田〉

家では「りゅう」と呼ばれています。好き嫌いはなく何でも食べます。ハンバーグ、ラーメン、たくあんが大好きです。お兄ちゃんとギンガマンごっこをして遊んでいます。お気に入りのおもちゃはギンガマンのジザイケンキバです。
このあいだこどもの日に「じよんのび村」へ行ってボール遊びなどをしてたくさん遊んできました。帰ってきてからお父さんのお友達と焼き肉パーティーをして花火もしました。

【お母さんからの一言】

元気に育ってくれば何も言うことはありません。思いやりのある笑顔の耐えないような素直な子どもに育ってほしい。



ユリ、ホウチャクソウも咲いていました。
野鳥と自然の良さが松之山町にあることを感じる初夏となりました。

がんばり遠足体験記

五月二十二日松之山中学校において全校生徒による「がんばり遠足」が行われました。このがんばり遠足は、自己の気力と体力に挑戦して忍耐を養う。郷土の自然にふれ、豊かな心を育てることを目的に行われている伝統行事です。ある人によりますと、昭和三十九年生まれの人が三年生の時に始まったと言いますから今回で十九回目になります。



コースは四十二・一九五キロメートルあるマラソンコース、三十六キロメートルあるチャレンジコース、三十キロメートルあるがんばりコースがあり、どのコースを歩くかは、生徒自身が決めます。

取材の時は、チャレンジコースを歩いてみました。午前七時三十分中学校集合です。校長先生より「脱水症状に気をつけて水の補給を十分に行って全員が完歩してください。」の挨拶の後、七時四十分には生徒は思い思いのペースでスタートしました。

私は、引率の先生と一緒に最後尾からのスタートです。日頃の運動不足を心配していたのですが、早くも水梨付近で足に重さを感じました。それでも車では見過ごしている様々な風景を五月の風と一緒に感じながら歩くことができました。

家々に咲いている草花や小鳥のさえずりなどは都会では味わえないすばらしさです。また、今の時期は湿気もなく木陰に入

るとさわやかな風が汗ばんだ体を冷やしてくれます。昼寝するにはちょうど良いと思いつつも、歩かなくてはゴールには着きません。

第一チェックポイントは、奴奈川小学校前です。九時十五分に到着しました。

第二チェックポイントの浦田小学校前までには、早くも先生が用意してくれていたワールドスプレーのお世話になっていました。そこから大蔵寺高原までの行程は坂道が続きますので、足の痛みをかばいいつつ休みながら進めません。ウグイスの鳴き声にはっとしながらも何とか十二時までには着きたいとがんばりました。しかし、体が言うことを聞いてくれず何とか大蔵寺高原までたどり着いたのが十二時三十分でした。

このがんばり遠足は、中学生徒にとつて、普段の勉強とは違ったとても貴重な経験になるような気がします。

中学生にとつても大変な遠足ですが、引率の先生はもつと大変なことが同年代の私としては感じました。

ちなみに一番早くゴールに着いたのが、十二時十二分マラ

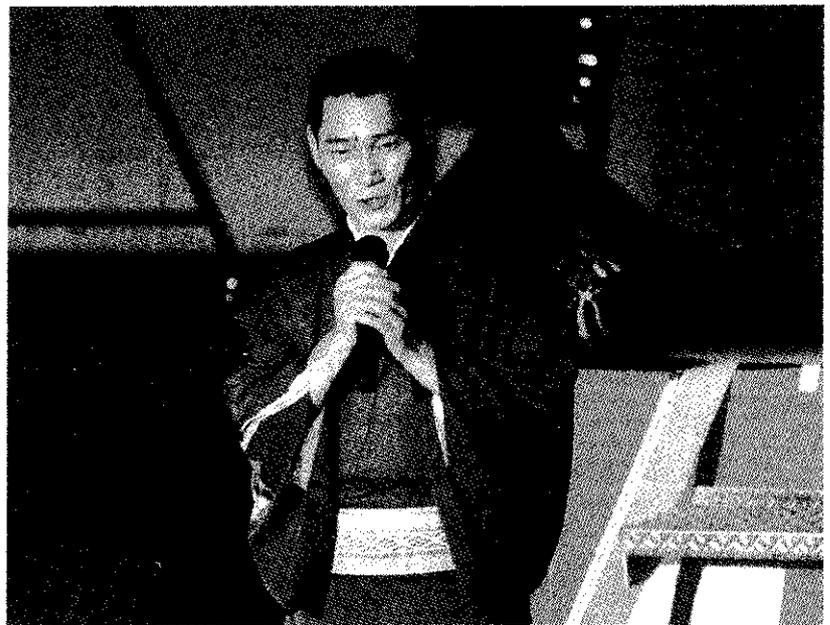


ソンコースの石塚健太郎君でした。追伸 だいたいお分かりのこととは思いますが、私は大蔵寺高原でリタイヤしました。

温泉まつり

だくさんの2日間

でにぎわっていました



一節太郎さん

昭和38年「浪曲子守唄」でデビュー。独特の歌唱法で唄ったその歌は当時200万枚を突破する大ヒットになりました。



上 熱唱する森川まいさん
下 会場内の夜店
右 ブッチャー吉松さんのコント

夜の部は、松之山温泉駐車場特設ステージにおいて、歌謡ショーが行われました。会場には夜店が建ち並びお祭り気分を盛り上げます。

歌謡ショーでは、最初に森川まいさんが熱唱し、司会のブッチャー吉松さんが、コントで愉快なインチキマジックや、お相

五月十六日松之山温泉駐車場を会場として、松之山温泉組合主催により松之山温泉まつりが行われました。

松之山温泉まつりは、五月の第三土曜日に開催するのが恒例になっています。訪れていた観光客の方も毎年楽しみにしている人が多かったようです。

イベントの昼の部は、保育園児の稚児行列から始まりました。管領塚でお参りを済ませた後、

松之山・松里保育所合同の稚児行列は以前より人数も大勢になり、沿道のお客さんからも可愛いと写真を撮影されていました。

その後は、松之山中学校生徒によるブラスバンドが演奏され、きれいな音色に皆さん聞き入っていました。

その他にも、松之山温泉特産品実演や、山菜市、子供御輿が行われました。





松之山

イベント盛り

たくさんのお客さん



上 松之山・松里保育園児の稚児行列
下 松之山中学生徒によるブラスバンド

撲さんの物まねで会場をわかせた後、「浪曲子守唄」でおなじみの一節太郎さんが、登場しました。三十年以上のキャリアを持つ独特の歌唱は会場に集まった人たちを魅了していました。

途中から小雨が降り始めましたが、会場を立ち去る人もなく順調に大花火大会に移り、色とりどりの花火が夜空を照らしていました。

松之山温泉は、これからは観光シーズン本番となり、たくさんのお客さんでにぎわうことを期待しています。



ジンギスカンまつりの様子
「楽しく、美味しかったです」

松之山温泉まつりの翌日十七日に、大蔵寺高原「希望館」において恒例のジンギスカンまつりが行われました。
自称東京都十日町市よりお越しのお客さんは、「毎年参加しています。いつも美味しく楽しんでいます。ここで知り合いになつた人もたくさんいます。」とのことでした。ただ、「温泉街から直通のバスを出していただければ」とちよつと苦言も。
当日は百名を超えるお客さんで希望館の地階は対応に追われるほどにぎわっていました。



スポーツシーズンの到来

五月からバレーボール、野球、バスケットボールなどのスポーツクラブの活動が相次いで開始されました。

これから、秋が深まるまで、各種の大会を目指して、練習が盛んに行われます。スポーツは体力の増進、ストレスの解消にも大変良く、さわやかな汗を流したいものです。

ただ、気持ちが悪くても体がついていかないこともありますので、準備運動は十分して怪我の無いように気を付けてください。

ナイター野球開始

五月二十五日から今年もナイター野球の試合が開始されました。全部で九チームの総当たり戦で優勝が争われます。

今年から、一日一試合制で午後七時より九時まで行われ試合に余裕ができました。順調に進めば七月中に全試合が消化されます。どんな珍プレー、好プレーが飛び出するか楽しみです。



少年野球チーム結成

五月二十四日早朝六時三十分より少年野球教室が始まりました。今年のメンバーは全員で二十六名、その中で女の子は五名です。野球に熱心なコーチ四名の指導のもと、安塚町での郡大会優勝をめざして毎週日曜日の早朝練習は続きます。

メンバーを見ますとまるで映画の「がんばれベアーズ」のようです。これからどれだけ強くなるか皆さんも応援してください。



女性最強軍団は？

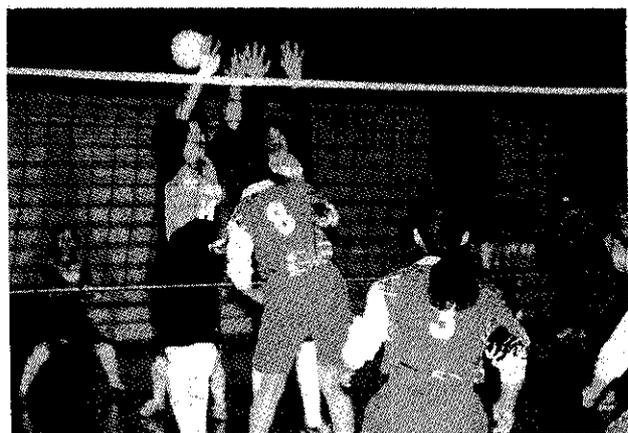
五月十四日夜七時より町の婦人バレーボール大会が開催されました。

四チームの参加によるトーナメント戦が行われました。

四月早々から練習が始められ町のスポーツ大会では、一番早い大会です。

優勝は松里婦人バレーボールチームで、競技委員長より「さらにも上を目指して練習に励んでください」という言葉が全参加チームに贈られました。

以下二位松之山チーム、三位布川チーム、四位浦田チームでした。



大蔵寺牧場の 放牧開始

五月二十一日大蔵寺牧場において、牛の放牧が開始されました。今年は、三十七頭の牛が、松之山町、松代町、栄村から集まりました。「みぎこ」「まもこ」「のぼる」「のぶひで」などの名前からも自分の子供同様に飼いが愛情を持って育てていることがわかります。

この放牧は、繁殖や、足腰が丈夫になる、飼育の手間が省けるなどの目的で行われています。

トラックで運ばれた牛たちは検査の後、広い草原へはなされ、辺り一面にある牧草をうれしそうに食べていました。

この牛たちは、十月末まで大蔵寺牧場で過ごし、大きく成長して帰ってきます。



志賀殉助さん来町 蝶の点検整備

五月七日より三日間、名誉町民の志賀さんが昨年寄贈された愛蔵の蝶の標本を藤本さんと共に点検整備に松之山町に来町されました。

蝶の標本は、年に一回防虫、壊れた蝶の修復をしなければなりません。五月七日より三日間、名誉町民の志賀さんが昨年寄贈された愛蔵の蝶の標本を藤本さんと共に点検整備に松之山町に来町されました。蝶の標本は、年に一回防虫、壊れた蝶の修復をしなければなりません。

東京事務所

だより

あふれる情報

No. 50

人が多く集まる所は、当然のことながら物や情報が豊富です。ただ、多ければ良いとは簡単には言えず、無駄な物や有害な物も結構あるようです。

東京で生活して感じるのが、看板、チラシ類の多さです。建物、街頭のあちこち、駅の構内、電車の中など、いたる所に設置してあります。あまりにも数が多く、目立つようになっていくので、見ているだけで疲れてしまいます。

音に同じことが言えます。電車や車の騒音、客呼び込むかけ声や、町中に流れるにぎやかな音楽、エアコン、コピー、電話、冷蔵庫、電子機器等の音など、いつも雑音の中で生活していることになりました。情報の送り手側は、できるだけ多くの人に伝えようとしていますが、受け手側は、必要のないものは全てストレスとなってしまう。そして、多すぎる情報は人々を無関心にさせるのではないのでしょうか。冷たそうに見

える都会の人の無表情さは、拒否反応の現れなのかもしれません。

松之山町でも、努めれば都会と同じ情報を得ることができると思います。余計な情報に流されない分、良いのではないのでしょうか。看板類が少ないことも景観には良いですし、「美人林コンサート」も静寂さがあるからできるのです。

情報が多すぎるものに、「流行」が「廃り」があります。都会では、四季の変化があまりないのですが、「流行」も季節の移り変わりを表すものなのでしょう。

暑い夏がやって来ます。女性のファッションの変化を見ることができると、四季の変化を感じることもできるのかな、と思う今日この頃です。



ゆとりくん

ゆとり 湯鳥だより

No.49 公民館 ☎6-2265

事業内容

6/15、7/14

健康マラソン

さわやかな初夏の風をうけ、いい汗を流しましょう。どなたでも気軽に参加できます。

▼期日 6月20日(土)

▼時間 午後1時30分

▼場所 休養村センター、町道
巳之下線周辺

▼種目 1kmⅡ幼児・親その他
2kmⅡ小中高生・一般

▼申込み 後日配布するチラシ、
当日も受付します。

パソコン教室

コンピュータの初歩的な技術を5回にわたり楽しく学びます。

▼期日 6月22日(月)、30日(火)

▼時間 午後7時30分～9時30分

▼場所 松之山中学校

▼講師 清水雅之先生(浦田小学校教諭)

親子の体操教室

(現代おやし学講座)

家庭でできる親子体操を楽しみましょう。親子で参加ください。

▼期日 6月24日(水)

▼時間 午後7時～8時

▼場所 町民体育館

▼講師 エリアドゥ21(十日町市)

英会話教室

初心者の方を中心に、楽しみながら英語に慣れることから始めましょう。毎月2回、12月まで実施します。

▼期日 6月23日(火)
7月14日、28日(火)

▼時間 午後7時30分～9時

▼場所 自然休養村センター

▼講師 ビーター・ドカティ

陶芸教室

土のこね方や成型の仕方など、作陶の基礎技術を楽しく学びます。5回で実施します。

▼期日 6月25日(木)
7月9日(木)

▼時間 午後7時30分

▼場所 自然休養村センター

▼講師 高野清一郎先生(保倉)

小学校教諭

自然体験教室

松之山に生息する水棲生物の種類、生態について観察します。

▼期日 6月27日(土)

▼時間 午前9時～12時

▼場所 休養村センターに集合
観察地 洪海川流域

▼講師 戸田一弘先生(松之山小学校教諭)

湯鳥大学

観賞用菊の作り方について学びます。

▼期日 7月2日(木)

▼時間 午前10時30分

▼場所 自然休養村センター

▼講師 鈴木重広さん(松代)

郡青年大会

東頸城郡の青年が一堂に会し、日頃の練習成果を競います。

▼期日 7月5日(日)

▼場所 牧村

ニコニコ教室

7月のニコニコ教室は、「散歩に出かけよう!」です。

▼期日 7月8日(水)

▼時間 午前9時～11時

▼場所 町民体育館

長なわとび大会

心をひとつにして、みんなでジャンプ!長なわとびに挑戦してみませんか。

▼期日 7月3日(金)

▼時間 午後7時30分

▼場所 町民体育館

女性ネットワーク 研究会

押花の作り方や飾り方について、2回に分けて挑戦します。

▼期日 7月8日、22日(水)

▼時間 午後7時30分

▼場所 自然休養村センター

▼講師 小菅久美子さん(安塚町)

高齢者スポーツ大会

おじいちゃん、おばあちゃんが元気にスポーツを楽しみます。各種目の優勝チームは、8月の郡大会(松之山)に出場します。どうぞご声援ください。

▼期日 7月10日(金)

▼時間 午前8時30分

▼場所 町民体育館

▼種目 運動会

公民館

教室・講座のご紹介

パソコン教室

パソコンの講習を行い、住民のマルチメディアに対する関心に応える。
 内容は、パソコンの基本操作から、お絵かき、表計算の仕方インターネットへの接続操作をします。
 会場は、松之山中学校

陶芸教室

月池でとれる粘土の土練りから自分の作品を仕上げる教室です。
 ◇内容は、作陶の基礎から学ぶひも作りの技法をビデオで作業手順を学び実際に作ってみます。
 ◇たたら技法を使って湯飲みや、花瓶を作る。
 ◇かたまりから削りだし、日用品の小物を作る。つけ高台の技法をやってみる。
 ◇いろいろな器具・道具を使い技法を学ぶ。ロクロを使って菓子鉢を作る。
 ◇成型、化粧かけをし、焼成までの作業手順を学ぶ。

女性ネットワーク

研究会

多様化する女性の興味に応え、これからの生活を豊かにする講座です。
 ◇内容は、春の高原植物を観察する。押し花の作り方や、飾り方を学ぶ。
 ◇茶道の流れや、道具の使い方、茶道の心構えを学ぶ。
 ◇水彩画の描き方を学ぶ。
 ◇外国の郷土料理の作り方を学ぶ。
 ◇小筆を使って実用的な文字を学ぶ。

現代おやし学講座

家庭における男女共同参画が切望される現代、父親の役割は従来と大きく変わってきている。より良い父親になるための講座です。
 ◇家庭でできる父と子の体操教室。
 ◇松之山町に生息するホタルの観察会。
 ◇キャンプ生活を通して野外で

湯島大学

六十五歳以上を対象とした生き甲斐のある人生を送るための講座です。
 ◇秋野菜の作り方を習得する。
 ◇観賞用の菊の作り方について学習する。

自然体験教室

地域住民との交流や町の豊かな自然にふれ、郷土を理解し、大事にする心をつくる。
 ◇内容は、バードウォッチング、水棲生物の種類、生態について観察する。現代おやし学講座と共同でホタル観察、キャンプ、ハイキング。
 ◇昔から伝わる子供の遊びやおもちの作り方を学ぶ。

成人実用講座

熟年期の四十から六十五歳を対象とした技能や趣味・娯楽を習得し、張りのある生活を送るための講座です。
 ◇内容は、秋野菜の作り方を習得する。
 ◇茶道の初歩について学ぶ。
 ◇基本的な写真の撮影方法を学ぶ。
 ◇小筆を使用した日常的な書き方について学ぶ。
 ◇地場産の素材を使ったキノコ料理の色々。

の活動の仕方を学ぶ。
 ◇子供とのハイキングを通して、親子の共通体験活動を行う。地場産の素材を使ったキノコ料理の色々。

◇陶器お皿を作る。
 ◇近隣市町村への歴史探訪バス旅行
 ◇ベタンク、ターゲットバードゴルフなどの新しいスポーツをやってみる。
 ◇町長による講演会。



松之山町役場 ☎6-3131

家屋調査に

ご協力ください

新築、増改築、取り壊し、売買など家屋に異動があった場合は、**課税係**にご連絡ください。

固定資産税は、毎年一月から十二月までの異動分について翌年から課税台帳に登録されることとなります。町税務係では、平成十一年度の固定資産評価・課税のため、今年中に異動のあった家屋について調査を行います。

家屋異動調査は、すでに回覧でお願ひしていますが、今後も次の計画を予定されている方は、その都度お早めにご連絡ください。
①新築 ②増改築 ③屋根改造 ④取り壊し（一部または全部）

⑥売買その他、住宅以外の家屋で「車庫」「作業所」「山小屋」などについてもお願いします。
後日確認や評価にお伺いします。家屋異動調査について不明な点は、町役場総務課課税係までお問い合わせください。

たばこってもつと 社会と仲良く できるんだ

吸いがらは投げ捨てないで、きちんと灰皿に入れる。人混みの中では、たばこを控える。

一人一人が、そんな優しき、思いやりを持つことができたならば、社会は、もっと気持ちいい関係になれるはずですよ。

テーマは「たばこの投げ捨て防止」、「吸わない人への思いやり」、そして「火災予防」。

たばこを手にするとき、周りの人や自然を気づかう。そんな大人としての優しい心配り、思いやりが、たばこ社会を、もつと仲良くさせる力になります。

できることから一歩ずつ。
優しさの大切さを呼びかけて、喫煙マナーを守りましょう。

森林は、空気と水の資源です。



ほっと一息

火災から守って 伸びる木育つ森

あなたの不注意が人類共通の財産を消滅させることとなります。山に入るときは、タバコの投げ捨ては絶対にしないでください。

山崩れみんなで防いで

明るい郷土

山地災害防止

キャンペーン実施中

皆さんの裏山は大丈夫ですが、一度確認してみましよう。

ゴミの出し方に注意してください

4月よりゴミの分別、出し方が変わり2ヶ月がたちましたが、分別されていないものや、出し方を守らないものがあります。今後ゴミを出す場合特に次の点に注意してください。

◇古紙に雑誌類を混ぜないでください。

新聞・チラシの中に雑誌、カタログ類の混入がかなり見受けられます。雑誌類が混入しますとリサイクルができません。雑誌類は分別して燃えるゴミの日に出すようにしてください。

◇新聞・チラシはビニール袋に入れないでひもで十字に縛ってください。

新聞・チラシをビニール袋に入れて出す方が見受けられます。ビニール類が古紙に混じるとリサイクルできません。作業しやすいようにひもで十字に縛って出してください。

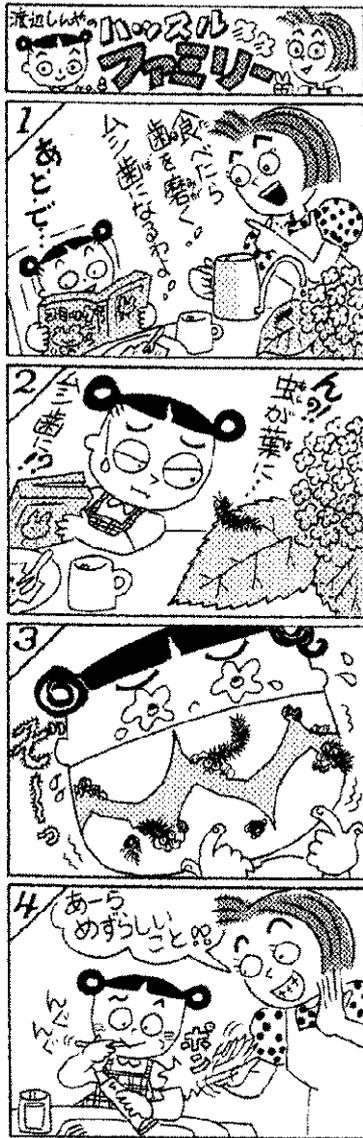
◇大量のゴミは収集できません
著しく大量のゴミは他の家庭ゴミ収集に支障をきたすため、収集できません。特に事業所、店舗等より大量のゴミが排出される

場合が見受けられますので、ご注意ください。

大量のゴミは清掃センターへ自ら持ち込むか、許可業者に収集を依頼してください。

◇ゴミを直接持ち込むときのお願ひ。

分別の種類ごとに処分方法、場所が異なりますので、きちんと分別して正しい場所で処分してください。



諏訪内科医師



渡邊内科医師

県立松代病院に
新たに赴任
されました

税務職員(税務大 学校生)募集

税務職員を採用するための平成
十年度国家公務員採用Ⅲ種
(税務)試験を実施します。

この試験に合格し、税務職員
として採用されますと、税務大
学校(全寮制)に入校し、約一
年一ヶ月、大学水準の教養と税
務職員として必要な専門知識を
受けることになります。研修終
了後は各税務署へ配置されます。
〔受験資格〕

昭和五十三年四月二日(昭和五
十六年四月一日生まれの者
〔申込受付期間と申込先〕
六月二十四日(七月一日まで)
人事院関東事務局へ
〒一〇〇一〇〇〇四
東京都千代田区大手町

☎03-3214-1621

一三三三

検察審査会法施行 五十周年

検察審査会法が施行されて本
年で五十周年になります。交通
事故や詐欺など、犯罪の被害に
あつて警察や検察庁に訴えたけ
れども、監察官が被疑者(犯人
と思われる人)を起訴してくれ
ない。このような場合に、その
不起訴処分を善し悪しを、国民
の中からくじで選ばれた十一人
の検察審査員が審査するのが検
察審査会です。
詳しくは、高田検察審査会事
務局(0255-24-516
0)までお問い合わせください。

平成10年度自衛官の募集

防衛庁では、次のとおり自衛官を募集しています。詳しく
は、自衛隊新潟地方連絡部高田募集事務所(☎0255-23-
5519)または、町役場総務課(☎6-3131)へお問い合わせ
してください。

募集種目	資格	受付締切日
一般・高卒用	2等陸・男子	18歳以上27歳未満
	海・空士 女子	18歳以上27歳未満
一般・高卒用	一般曹候補学生	18歳以上24歳未満
	曹候補士	18歳以上27歳未満
	航空学生	高卒(見込)21歳未満

古い電話帳を 回収します

NTTでは、新しい電話帳
「上越タウン・上越ハローペー
ジ」を六月中旬より六月末日ま
での間に企業や家庭にお届けし
ます。

その際、今までお使いの電話
帳は、紙資源として再利用する
ため回収させていただきますの
で配達員が新しい電話帳をお届
けたときに、今までお使いの
電話帳をお渡しください。

善意に感謝します

町社会福祉協議会にご寄付が
ありました。町の在宅福祉のた
めに活用させていただきます。
ありがとうございます。

◇前潟本郵便局長 丸山定一様
一〇〇、〇〇〇円
◇元下湯婦人会様
八〇、〇〇〇円

戸籍の窓

おめでた (出生)

- 幸宏ちゃん 布施順治・勝美さん
 黒倉 (九左工門)
 咲季ちゃん 渡辺裕慈・喜三代さん
 天水越 (喜七)
 萌里ちゃん 佐藤 保・恵子さん
 天水越 (都屋)

おくやみ (死亡)

- 佐藤 フクさん 95歳 天水越 (水のや)
 草村 文平さん 83歳 黒倉 (下中島)
 小野塚ソメさん 82歳 松之山 (吉野や)
 保坂 一郎さん 69歳 松之山 (保や)
 高沢 千ヨさん 83歳 湯本 (増美や)
 *5月1日から5月31日までの届出分です。
 *広報に載せてほしくない方は、届出の時に窓口にお話ください。

町の動き

6月1日現在

- 総人口 3,349人 (+1)
 男 1,634人 (-2)
 女 1,715人 (+3)
 世帯数 1,140戸 (+1)

()内は前月との比較

町民憲章 昭和53年7月制定

わたしたちは松之山町民です。郷土を愛し、みんなでよりよい町づくりをしよう。

町民の合言葉

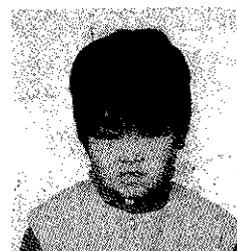
1. 美しい緑と雪の中で
心豊かな人になろう
1. プナの梢が触れ合うように
連帯の心をもとう
1. 湧きいづる湯泉のように
創造の力を高めよう

温泉定休日		
温泉センター	翠の湯	
6月	11・25	15・30
7月	9・23	15・31

え・うちのおかあさん



わかつきりかちゃん



いとうゆうくん

こよみ

◇5月の出来事

- 1日 湯鳥大学入学式
- 3日 成人式
- 11日 町商工会通常総会
- 15日 松里土地改良組合総代会
- 16日 松之山温泉まつり
- 3日 プナの森美人林コンサート
町探鳥会
グリーンリース田植え

◇6月13日~7月10日の予定

- 14日 浦田地区体育大会
- 15日 町総合検診 19日まで
- 20日 健康マラソン

- 25日 6月定例議会 (26日まで)
消防団半日訓練
- 28日 町消防大会
- 3日 ながなわとび大会
- 5日 郡青年大会 枚村

お詫びと訂正

先月号の新城人、飯塚伸太郎さんの名前が「伸太郎」となっていました。
訂正しお詫び申し上げます。

夢日記より

▼最近野鳥の声で目覚めるときが度々あります。なんて贅沢な生活を送っているのだろうかと思えます。一年に一度か二度は、町の鳥のアカショビンの声を家に居ながらにして聞くことができます。もっと、美しく鳴く野鳥のことを知っていたら心が豊かになるような気がします。町でも探鳥会が行われましたが、声を聞き分ける講習会などもある。あつたら良いなと思います。
あわただしい毎日、生活に追われて生きていくように感じますが、このような機会にゆとりを持って生きたいものです。